



## 野菜需給協議会幹事会からのアピール

全国消団連は野菜需給協議会の幹事団体となっています。

そこで、一部野菜が採れすぎて東京の市場では価格が下がってきているとの情報提供がありました。

野菜価格の下落が続くと、出荷にかかる費用の方が大きくなり、農家や産地が大きな打撃を受け産地を維持できなくなってしまう恐れがあります。

ここのところ暑い日が続いていますので、野菜を上手に利用して健康維持に役立てませんか。

野菜需給協議会からのアピールとレシピ等お知らせは下記のファイルからご覧ください。  
(野菜需給協議会とは、野菜がとれ過ぎて価格が暴落した際に価格の回復のために行っている野菜の土壌還元などの緊急需給調整に対する「もったいない」との声を受け、消費者団体、生産者団体、小売団体等関係団体が連携して野菜の消費拡大や有効利用を図るために設置された会議です。)

○[会場配付資料\(緊急アピール\)](#)【PDF 7KB】

○[夏野菜の消費拡大にご協力を!](#)【PDF 31KB】